

原発あかん・橋下いらん・弾圧やめて!

12・15『佐高信 講演会』

いま、日本を撃つ

とき ²⁰¹² 12月15日(土)

15:30開場
16:00開演

●「第一部」佐高さんの講演の後、
「第二部」との間に休憩があります。
軽食とお飲み物をご用意いたします(実費)。
20:00終演予定

ところ クレオ大阪西

〒554-0012
大阪市此花区西九条6-1-20
電話 06-6460-7800

交通アクセス
西九条駅(JR環状線・阪神なんば線)下車、徒歩3分



特別報告



下地真樹
「がれき問題/
放射能を拡散
させてはならない」

西谷文和

「ストップ・ハシズム/
維新の暴走を止めよう」



スタンダップ
コメディ



ナオユキ

抵抗歌



パギヤン(趙博)、ほか

アピール

・福島県田村市、
飯舘村から
・「反弾圧と救援」の
様々なアピール、ほか

フクシマと結ぶ 音の力いのちの言葉 (Vol.2)

■入場料は徴収いたしません。事前に「参加協力券(¥1,000)」をお求め下さい。(申込方法は裏面をご覧ください。)

■主催: 「12・15」実行委員会 〒543-0013 大阪市天王寺区玉造本町 8-18 酒井ビル I 203号室
コラボ玉造[TAMAZO] 内 T/F 06-6763-0211



さよなら原発、被曝はいやだ、ファシズム、弾圧やめろ

…汚染列島を変えるために!

なめとんか!

今年2月末、福島各地でのボランティア活動と「仮設住宅コンサート」を終えて帰阪した古河潤一さん(介護ヘルパー)が大阪府警に逮捕されました。公安3課による約1ヶ月の取り調べに「完全黙秘」を貫いた彼に対する大阪地検の報復は「起訴」—私たちは、これを「福島支援弾圧裁判」と位置づけて闘ってきましたが、9月13日の判決で「懲役一年 執行猶予3年」の刑が確定しました。「電磁的公正証書原本不実記録・同供用」つまり、他人名義で登録した自動車を自家用として使っただけで、この重罰です。しかも、逮捕・起訴に及ぶ過程で、関西・千葉・福島の19ヵ所にも及ぶ家宅捜索が行われました。そして何よりも、ALSなど難病・重病の方々への介護業務に多大な支障をきたした事、仲間を脅して「共犯」に陥れようとした事、友人・知人などに有形無形の脅しと恫喝をかけたこと等々、あらゆる点で納得できるわけがありません。

裁判は第2ステージへ。

「捜査権の濫用で、起訴自体が不当である」「別件逮捕、運動弾圧のための捜査だ」…何をどう主張しても、裁判所側は「不実記載」の事実関係だけに拘泥するのみで、この裁判については控訴しても無駄だと判断しました。そこで、警察・検察・裁判所を訴える新たな「国家賠償訴訟」を起こします。逮捕・取り調べ・家宅捜索で多大な被害を受けた当事者たちが原告となって、法廷に検察官・刑事・裁判官を引きずり出し、別件逮捕の実態や公安警察の卑劣な態度を告発し、謝罪させることが目的です。昨今、いわゆる「微罪弾圧」があちこちで大手を振っていますが、脱原発の大衆的要求と運動の高揚を背景に、権力のあからさまな妨害と弾圧が強まることは予想に難くありません。私たちは心底怒っています(怒!)。刑事弾圧にあくまで屈せず、皆さんと共に徹底して抗い、長く、しっかりと、楽しく闘う決意です。

「脱原発」「米軍基地撤去」「反ファシズム」の更なるうねりを!

「野田ドジョウ」内閣は既に死に体で、それを尻目に「安倍ジュニア」がまたぞろ頭をもたげてきました。腹痛が治ったのだそうです(笑)。冗談はさておき、「政権交代で世の中が変わるのでは?」という庶民の淡い期待をことごとく裏切った民主党の大罪こそ糾弾される

べきでしょう。かと言って、誰が「自民カムバック」を望むでしょうか? だからこそ、「平和と民主主義、人権擁護」を掲げる政治勢力が民意を代表してしかるべきなのですが、いまのニッポンは確実に「ファシズム」へ傾倒しようとしているではありませんか。領土問題での過熱ぶり、イジメと「殺し・殺される」日常、広がる一方の「格差」、ネット「右翼」の跋扈、解雇や派遣切り、貧困と将来への不安…「ファシスト・橋下&維新の会」は、その間隙を縫って庶民と「民意」を操り、独裁を正当化・強化しようとしてやっきになっているのです。皆さん、騙されてはいけません! オスプレイ配備絶対反対「沖縄県10万人集会」の「民意」は尽くされましたか? 延べ何十万、何百万という国会・首相官邸包囲デモの要求は、何か一つでも実現されましたか? 3・11以降、私たちの「民意」は未だ何一つ実現していません。<平和・安心・友好の世界で生きたい>という願いは、国会の場や政治家の手腕、ましてや、ファシストの手を通じて実現されるのではないはずです。私たちは、自ら一人一人の意志で、日々の日常を生き抜くほかありません。震災と原発事故、沖縄への基地押しつけ、差別と貧困…この不条理な現状は、変革されるべきなのです。わたしとあなたの手で!

「協働」をお願いします。

皆様の力強いご協力のもと『5・25鎌田慧講演会』を成功裏に終えることができました。それに続いて、今回も共に「会」作り上げて下さる方々を求めます。ご協力…いや「協働」を心からお願ひ申し上げます。「音の力」と「いのちの言葉」を、皆さんと分かち合いたいのです。あなたのお越しを、心よりお待ちしております。

【実行委員会一同】

- 反「ファシスト・橋下&維新」の闘いを拡大しましょう!
- 「瓦礫」処理のでたらめさを暴露し、絶対阻止しましょう!
- 沖縄の反基地運動と連動し、福島支援・連帯の輪を上げましょう!
- 警察・検察・裁判所の横暴と暴走を許してはなりません!
- 全ての原発の即時廃炉に向けて、民衆の持てる全力を結集させましょう!

「12・15」実行委員会では、賛同団体、賛同人(個人)を広く募っています。当日のパンフレットに掲載いたしますので、趣旨に賛同される方は下記①と同じ方法でご連絡下さい。

お申し込み方法
参加協力券

① 下記のいずれかの方法で、住所・氏名・電話番号と、必ず枚数をお知らせ下さい。
[振り込み用紙] 同封でお送りします。

電話 080-3119-7074 (Soft Bank)

Fax 050-1200-9601 (BB Phone)

メール tamazo@fanto.org

「コラボ玉造」まで 葉書か封書

② 郵便振替口座に「参加協力券 ○枚希望」とお書きになってご送金下さい。一枚につき、¥1,000です。入金が確認され次第、ご指定の住所・氏名まで郵送いたします。

【口座番号】 00940-5-312-873

【加入者名】 企画・出版 黄土(ファント)

※事務処理の関係上、振り込みの締切を11月30日とさせていただきます。それ以降は、電話・ファックス・メールでお申し込み下さい。